請願・陳情の審査結果

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結 果
区民委員会	行政が運営主体となる新規火葬場建設を求める陳情	令和５年 陳情第31号	継続審査
	持続が困難な小規模事業者を支援するための陳情	令和５年 陳情第48号	不採択
厚生委員会	パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める請願	令和５年 請願第17号	不採択
	補聴器購入費助成制度を求める請願	令和５年 請願第18号	不採択
	品川区立重症心身障害者通所事業所「ピッコロ」移転・拡張に伴い、現在通所できない呼吸器利用者が通所可能になるための整備を求める陳情	令和５年 陳情第44号	不採択
	心身障害者福祉会館の不適合箇所の早急な是正を求める陳情	令和５年 陳情第51号	継続審査※
建設委員会	リニア新幹線の建設中止を求める請願	令和５年 請願第16号	不採択
	羽田新ルート飛行経路の即刻中止を求める陳情	令和５年 陳情第20号	継続審査
	羽田新ルート反対に関する陳情	令和５年 陳情第29号	継続審査
	森澤恭子区長が羽田空港機能強化による都心飛行ルートについて、「固定回避を国に要請」としたことの撤回を求める陳情	令和５年 陳情第34号	継続審査
	森澤恭子区長にＣ地区の再開発の永久中止を求める陳情	令和５年 陳情第39号	不採択
	区民アンケート調査結果への区の対応に対する陳情	令和５年 陳情第40号	不採択
	再開発発案者・武蔵小山商店街振興組合存続不能・都市開発課長暴言撤回に関する陳情	令和５年 陳情第41号	不採択
	区内特定整備路線事業の中止を求める陳情	令和５年 陳情第42号	不採択
	羽田新ルート飛行航路の固定化回避の検討状況を区民に説明するよう国交省に求める陳情	令和５年 陳情第43号	継続審査
	品川区にベンチ設置場所を増やす陳情	令和５年 陳情第49号	不採択
文教委員会	品川区私立幼稚園保護者負担教育費の軽減に関する請願	令和５年 請願第15号	採択
	品川区立学校図書館の充実に関する陳情	令和５年 陳情第45号	不採択
	品川区の学校を子どもの安全に最大の配慮を払う「安全・安心で、楽しい学校」にするための陳情	令和５年 陳情第52号	継続審査※
議会運営委員会	品川区議会常任委員会の傍聴者によるライブ配信のルール変更を求める陳情	令和５年 陳情第46号	不採択
	品川区議会決算特別委員会及び予算特別委員会の開催場所を移動し傍聴を可能にする陳情	令和５年 陳情第47号	不採択

採　　択：区議会として、ご希望に賛同します。
趣旨採択：区議会として、ご希望の趣旨に賛同します。
不 採 択：区議会として、ご希望に賛同しかねます。
継続審査：区議会として、引き続き慎重に審査します。
（※は12月6日の本会議最終日に付託されました）

請願・陳情についての議事内容等が掲載された各付託委員会の会議録は、こちらのＱＲコードからご覧になれます

請願・陳情とは

区議会では、区政についての皆様のご要望やご意見を、請願や陳情としてお受けしています。本会議で採択した請願や陳情は、区長や教育委員会などの執行機関に送り、その実現に努力するよう求めます。

区政をきく（一般質問）

一般質問とは議員が区の行政全般にわたり、
区長をはじめとする執行機関に対して行う質問です。各定例会で行われます。
令和５年第４回定例会では、区政全般について、11 名の議員が一般質問を行いました。
以下、概要をお知らせします。

一般質問

11月22日（水）
山本　やすゆき　議員（未　来）
鈴木　ひろ子　議員（共　産）
西村　直子　議員（自　民）
塚本　よしひろ　議員（公　明）
おぎの　あやか　議員（無所属）

11月24日（金）
えのした　正人　議員（自　民）
木村　健悟　議員（未　来）
須貝　行宏　議員（品　改）
松本　ときひろ　議員（維　新）
高橋　しんじ　議員（無所属）
こんの　孝子　議員（公　明）

会派名は次の略語で記載しています。
自　民…品川区議会自民党・無所属の会　　公　明…品川区議会公明党
未　来…しながわ未来（無所属・立憲・ネット）　　共　産…日本共産党品川区議団
品　改…品川改革連合　　維　新…品川区議会日本維新の会

一般質問

山本　やすゆき　議員（未　来）

行政のデジタル化について

問 品川を更に発展させる為の私の役割は、民間経験を生かし、各々の分野で「品川が前に進むチカラ」になることであると考える。今回は、行政の効率化と施策効果を大きく向上させる「デジタル化」と、一区民の時から想いを持つ「庁舎跡地等の活用」に絞って伺う。大幅な業務の効率化が見込めるチャットGPTと連動した生成ＡＩが文書作成をサポートするソフトの実証実験を進めてはどうか。

答 業務改善等が期待できるもので、必要性や費用対効果等を見極めながら、引き続き検討をしていく。

問 前述の生成ＡＩソフトを全庁導入により、使い慣れることでのデジタル人材の育成を図るのは如何か。

答 区としても様々な取組をしている。日常業務で使い慣れることが重要。今後も様々な手法で取り組む。

地域のデジタル化推進と行政施策の効率化・効果の最大化について

問 デジタルが苦手な方への十分なサポートをセットで行う前提で、「デジタル地域通貨」と品川区独自のポイントサービスを併せ持つアプリ「しながわペイ」を新規導入し、地域活動、福祉・スポーツ行事、防災対策、区民支援、区民アンケートなどの区民参加型の行政施策に統合アプリで周知し、ポイントを付与して区民参加のインセンティブを高める手法は如何か。

答 地域のデジタル化推進や地域経済の活性化等の効果、区政への区民の参加や行政施策の効率化などの効果を見込めるものの、解決すべき課題もある。持続可能な制度について検討していく。

庁舎跡地等の活用について

問 民間活力を使った「品川アリーナ」を含む複合施設を要望する。アリーナでのリアル体験は、スポーツを盛り上げ、子ども達に夢を与え、区民のシビックプライドの醸成につながる。防災機能としても有効。

答 区民ニーズの叶うまちづくりの実現に向け、段階的に検討していく。